主催:補強土植生のり枠工協会

協賛:一般財団法人 土木研究センター

補強土植生のり枠工「GTフレーム工法」 技術講習会(群馬地区)のご案内



拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当協会では、環境と景観に配慮したのり面保護工「GTフレーム工法」の開発と普及を通じ、人と環境にやさしい社会へ貢献できますよう活動を進めております。この度、以下の内容にて技術講習会を開催することに致しました。

当日は、当工法の紹介のほか、地盤工学・自然災害科学分野にてご活躍されています、 長岡技術科学大学 大塚 悟教授に特別講演を頂きます。

ご多忙中とは存じますが、是非ご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

なお、本講習は、(一社)全国土木施工管理技士連合会CPDSの学習プログラムとして 認定されています。講習会終了後、受講証明書をお渡しします。 敬具

記

1. 日 時 平成28年6月9日(木) 13:00~17:00(12:40より受付)

2. 会 場 群馬建設会館

前橋市元総社町 2-5-3 TEL 027-252-1666

3. 技術講習会スケジュール

時間	内 容	講師
13:00 ~ 13:10	開会挨拶	
13:10 ~ 14:50	①GTフレーム工法 防災・環境保全に貢献する 「全面緑化」のり枠工	補強土植生のり枠工協会 副技術委員長 森本 泰樹
$14:50 \sim 15:00$	質疑・応答	
$15:00 \sim 15:10$	- 休憩 -	
15:10 ~ 16:50	②特別講演 『"繰り返される"豪雨時の斜面災害の特徴と "室内試験から読み解く"地すべりの設計法』	長岡技術科学大学 教授 工学博士 大塚 悟
16:50 ~ 17:00	質疑・応答	
17:00	閉会	

本工法は、(-財)土木研究センターにて建設技術審査証明を取得(平成21年4月)しています。 また、同センターから「GTフレーム工法」設計・施工マニュアルが発行(平成24年2月)されています。

建設技術審査証明:建技審証 第 0902 号

NETIS 登録: CB-070019-V「設計比較対象技術」 「平成 27 年度 準推奨技術

(新技術活用システム検討会議(国土交通省))」

※ 建設系CPD協議会加盟の他団体でのCPD単位申請については、各団体の問合せ窓口または 当協会事務局までお問い合わせ下さい。 ※申込方法 下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。

(定員により申込みをお受けできない場合のみ、こちらからご連絡致します)

※参加費無料

•••••••••••••••••••••••

補強土植生のり枠工協会 事務局 宛 FAX 0584-81-6838

※申込期限 平成 28 年 6 月 3 日 (金)

補強土植生のり枠工「GTフレーム工法」 技術講習会(群馬地区) 参加申込書

平成 28 年 月 日

		1 774 = - 1	<i>,,</i> –
ふりがな お名前	勤務先	所属部署	電話番号

開催日時 平成 28 年 6 月 9 日 (木) 13:00~ (受付開始 12:40)

会 場 群馬建設会館 (群馬県前橋市)

【お問い合わせ先】

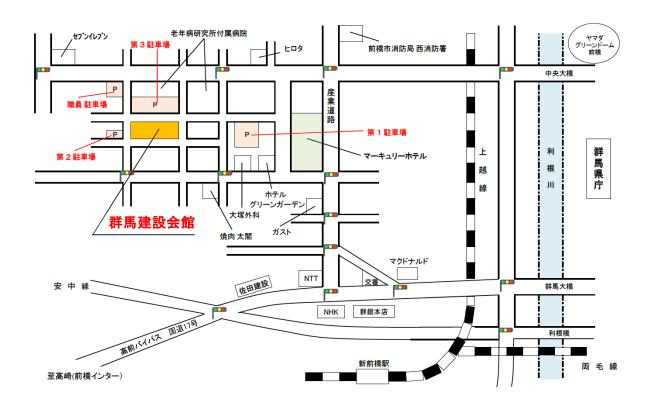
補強土植生のり枠工協会 事務局

TEL \nearrow FAX 0584-81-6838 E-mail info@gt-frame.com URL http://www.gt-frame.com

会場案内図

群馬建設会館

〒371-0846 群馬県前橋市元総社町 2-5-3 TEL 027-252-1666



●交通アクセス

~鉄道~

J R上越線·両毛線「新前橋駅」下車

西口出口よりタクシー5分

西口バス乗り場よりバス5分

群馬中央バス 前橋駅前行き (高 22 系統)「老年病研究所前」下車

~自動車~

関越自動車道前橋インターから国道 17 号、産業道路経由約 10 分

※駐車場あり

特別講演

●講演題目

『"繰り返される"豪雨時の斜面災害の特徴と"室内試験から読み解く"地すべりの設計法』

●講演者 紹介

大塚 悟 長岡技術科学大学 教授

【経歴】

·本務, 長岡技術科学大学, 教授, 2006年04月01日~ 継続中

·本務,長岡技術科学大学,助教授, 1996年04月01日 ~ 2006年03月31日

·名古屋大学工学部地圏環境工学専攻,助教授, 1992年04月01日~ 1996年03月31日

·名古屋大学工学部附属土圧研究施設, 助教授, 1990年04月01日~ 1992年03月31日

·名古屋大学工学部附属土圧研究施設,助手, 1987年04月01日~ 1990年03月31日

【取得学位】

工学博士 名古屋大学

【研究分野】

自然災害科学·防災学

地盤工学

【論文】

【研究テーマ】

- ・土構造物の耐震安定性と残留変形量評価に 関する調査研究, 地震, 土構造物
- ·河川堤防の危険度判定技術,堤防,調査, 危険度
- ・宅地基礎の地震危険度評価法の開発、地震

【学会】

土木学会

地盤工学会

日本応用地質学会

建築学会

地すべり学会

日本自然災害学会

【役員】

地盤工学会北陸支部副支部長 応用地質学会北陸支部長

- ·Du L. Nguyen, Satoru Ohtsuka and Kazuhiro Kaneda Ultimate bearing capacity of footing on sandy soils against combined load of vertical, horizontal and moment loads Int. J. of Geotechnique, Construction Materials and Environment, Vol. 10, No. 1(Sl. No. 19), pp. 1649-1655, 2016.
- ·Shinya Inazumi, Kohei Urakami, Satoru Ohtsuka, Osamu Saeki and Ken-ichi Shishido Prediction of spatial distribution on soil surveying values using geostatics methods Int. J. of Geotechnique, Construction Materials and Environment, Vol. 10, No. 2(Sl. No. 20), pp. 1828-1833, 2016.
- ·Du L. Nguyen, Satoru Ohtsuka, Takashi Hoshina and Koichi Isobe Discussion on size effect of footing in ultimate bearing capacity of sandy soil using rigid plastic finite element method Soils and Foundations, Vol. 56, No. 1, 93-103, 2016.
- ·河村精一, 白鳥洋平, 大塚悟, 保科隆

軟弱粘性土地盤中の杭基礎に作用する地震時極限水平地盤反力に関する研究、土木学会論文集、印刷中、

·大塚 悟,小石悠介,磯部 公一,遠藤真哉

東北地方太平洋沖地震における火山灰質盛土被害の分析、地盤工学ジャーナル、Vol. 10、No. 3、 pp. 381-390, 2015.

- ·Satoru Ohtsuka, Toshiyuki Takahara, Yoshinori Hosaka and Koichi Isobe In-situ loading test of wooden pile at Sinano River Ohkouzu old movable weir and discussion on foundation design, Proc. of 15th Asian Regional Conference on Soil Mechanics and Geotechnical Engineering, JPN-091, 2015.
- ·Koichi Isobe and Satoru Ohtsuka

Research on cavity formation below Ohkozu old movable weir in the Shinano River, Proc. of 15th Asian Regional Conference on Soil Mechanics and Geotechnical Engineering, JPN-021, 2015.

【受賞】

1992年(平4)5月 奨励賞(地盤工学会)

2006年(平18)5月 学会誌年間最優秀賞(地盤工学会)

2008年(平20)5月功労賞(地盤工学会)